

政府陳情報告書

令和2年2月10日

貝塚市議会議長 真利 一朗 殿

自由市民 田畑 庄司
食野 雅由
田中 学
(副議長) 藪内 留治

[陳情項目及び、担当省庁]

第1日 令和2年2月6日(木)

- 16:30 片山さつき参議院議員表敬訪問
16:45 北村経夫参議院議員表敬訪問
17:00 「健康増進等について」
自見はなこ厚生労働大臣政務官に陳情

第2日 令和2年2月7日(金)

- 8:00 自民党本部にて各部会を視察
9:30 「強靱化地域計画に基づく事業推進について」
総務省 自治財政局地方債課 山本 周 理事官
10:30 後藤田 正純衆議院議員表敬訪問
11:00 石破 茂衆議院議員表敬訪問
13:45 「GIGAスクール構想について」
文部科学省 藤原 誠 事務次官
14:30 「健康増進等について」
厚生労働省 健康局がん・疾病対策課 藤本 昭彦係長
〃 岡崎 本子吏員
子ども家庭局母子保健課 山本 香織主査
16:00 「GIGAスクール構想について」
文部科学省 初等中等教育局 情報教育・外国語教育課
齋藤 幸義課長補佐
17:30 「社会資本及び交通基盤の着実な整備について」
国土交通省 道路局 国道・技術課 道路メンテナンス企画室
中屋 正浩課長補佐
〃 環境安全・防災課 橋本 亮企画専門官
住宅局 住宅総合整備課 三宅 雅樹課長補佐
〃 〃 角谷 雅敏企画係長
鉄道局 鉄道事業課 塩崎 浩一企画調整官

第1日 令和2年2月6日（木）

毎年おこなっている我が会派の政府陳情は、昨年引き続き、藤原都市政策部長と小池政策推進課長の同行のもと行いました。今年は、タイトな日程調整で6日午前の庁舎建替問題対策特別委員会を終了してからの上京となりました。関西空港午後2時15分発の便に搭乗し目的地である永田町に午後4時30分に到着しました。先ず、平素より貝塚市の諸政策の陳情をお願いしている、片山さつき参議院議員を表敬訪問し、矢継ぎ早に北村経夫参議院議員を表敬訪問しました。続いてタクシーで厚生労働省に移動し、谷川とむ衆議院議員と午後5時に合流し、自見はなこ厚生労働大臣政務官に健康増進に係わるがん検診推進事業と特定不妊治療について直接陳情しました。



片山さつき参議院議員と

自見はなこ政務官と

北村経夫参議院議員と

第2日 令和2年2月7日（金）

2日目は、午前8時から始まる自民党党本部で開催される部会を視察しました。今国会中に審議される法案を担当省庁が自民党内で説明し各議員からの質問・意見を聞き取り調整して上程するもので、我々は、あおり運転を規制する法案を審議する、交通安全対策特別委員会と、これからの日本の労働力を補完すると思われる外国人労働者に係わる法整備をする外国人労働者等特別委員会を視察しました。その後、谷川事務所に移動し総務省自治財政局地方債課理事官の山本周氏に「強靱化地域計画に基づく事業推進について」レクチャーを受け貝塚市にとってより有利な補助金を見いだすヒントを頂きました。それは、緊急自然災害防止対策事業債、緊急浚渫推進事業、緊急防災・減災事業債、防災対策事業債等でした。しかしながら、貝塚市が要望する木島認定子ども園に関するところの施設整備に係る財政措置は、国の支援が幼稚園部分しか無く、我々は、保育所部分についての支援策をお願いしました。

その後、後藤田正純衆議院議員を表敬訪問、続いて石破茂衆議院議員を表敬訪問しました。その中で後藤田代議士から、東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン事業の延長的な事業に対して国の補助金制度がある事を聞き貝塚市において使えるものと確信し、同行の担当部課長に検討するように要請しました。

昼食後、1時45分から谷川代議士と文部科学省を訪れ藤原誠事務次官に「GIGAスクール構想について」の要望をしました。その内容は、児童に対するタブレットの整備は国

の補助でももらえるが、その後の更新についての方針が決まっておらず、その予算の補助を今から考慮して頂きたい旨を要望しました。

その後、谷川事務所に戻り、2時30分から昨日自見はなこ政務官に要望した「健康増進について」のレクチャーを受けました。説明者は、健康局がん・疾病対策課藤本昭彦係長と岡崎本子吏員と子ども家庭局母子保健課山本香織主査でした。特に特定不妊治療についてその現状と国と地方の取り組みの差や考え方について忌憚のない意見を交わしました。その中で、国としてこのように地方の意見を聴く機会が少なくとても参考になったと仰っていました。



谷川事務所でレクチャー

藤原文部科学事務次官に要望書提出

続いて、午後4時から文部科学省初等中等教育局 情報教育・外国語教育課斎藤幸義課長補佐から「GIGAスクール構想について」のレクチャーを受けました。午前中に藤原事務次官に要望を済ませていたのでICT教育の現状、特にこれからの情報教育、情報活用能力の育成、ICTを活用した学習活動、ICT活用の実態、ICT環境整備の実態、そして国の動きの説明を受けました。そしてGIGAスクール構想の全体像、ハード整備、実現パッケージについての説明を受けました。これからの貝塚市の教育において新たなステージに入ったと感じました。これからの教育現場において遅れることなく対応しなければなりません。

最後に、5時30分から、国土交通省道路局国道・技術課道路メンテナンス企画室中屋正浩課長補佐、同局環境安全・防災課橋本亮企画専門官、住宅局住宅総合整備課三宅雅樹課長補佐、同局同課角谷雅敏企画係長、鉄道局鉄道事業課塩崎浩一企画調整官に対し、毎年要望している社会資本及び交通基盤の着実な整備についての要望を行い今回の政府要望を終了しました。これら我々の活動が国に対してより大きな成果がある事を願い、報告と致します。